

生死しやうじ一大事いちだいじ血脈けつみやく抄しやう

御書新版
御書全集

1777 1行目〜3行目
1338 8行目〜10行目

相構あいかまえて相構あいかまえて、強盛ごうじやうの大だい

信力しんりきを致いたして、南無妙法蓮華經

臨終りんじゆう正念しやうねんと祈念きねんし給たまえ。生死しやうじ

一大事いちだいじの血脈けつみやく、これより外ほかに全まった

く求もとむることなかれ。煩惱ぼんのう即そく菩ぼ

提だい・生死しやうじ即そく涅槃ねはんとは、これなり。

信心しんじんの血脈けつみやくなくんば、法華經ほけきやうを

持たもつとも無益むやくなり。

通解

よくよく心こころして強盛ごうじやうの

大信力だいしんりきを起おこして、南無妙

法蓮華經、臨終りんじゆう正念しやうねんと祈念きねん

しなさい。生死しやうじ一大事いちだいじの血けつ

脈みやくをこれよりほかに決けつして

求もとめてはならない。煩惱ぼんのう即そく

菩提ぼだい・生死しやうじ即そく涅槃ねはんとは、こ

のこことである。

信心しんじんの血脈けつみやくがなければ、

法華經ほけきやうを持たもつても無益むえきであ

る。